

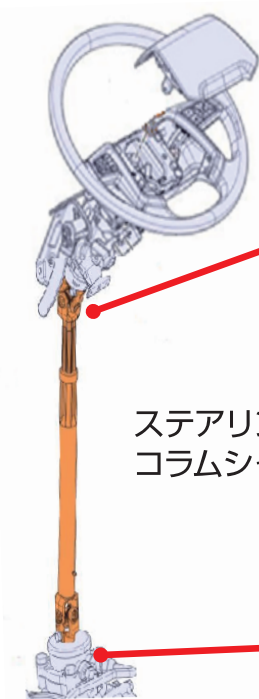


ステアリングコラムシャフト組付け時の注意事項

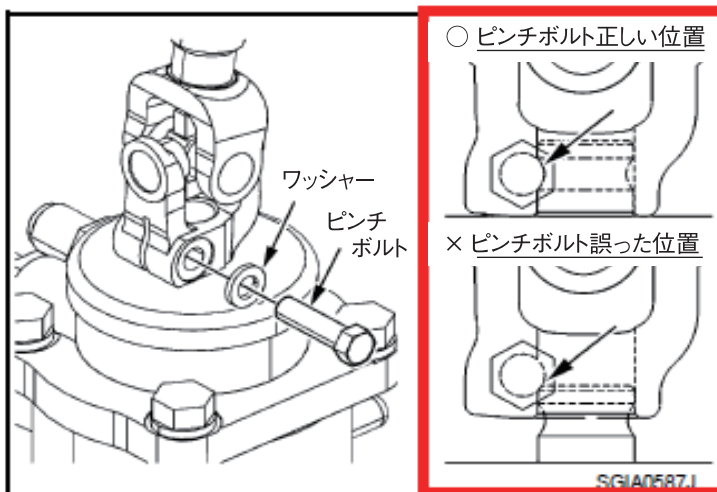
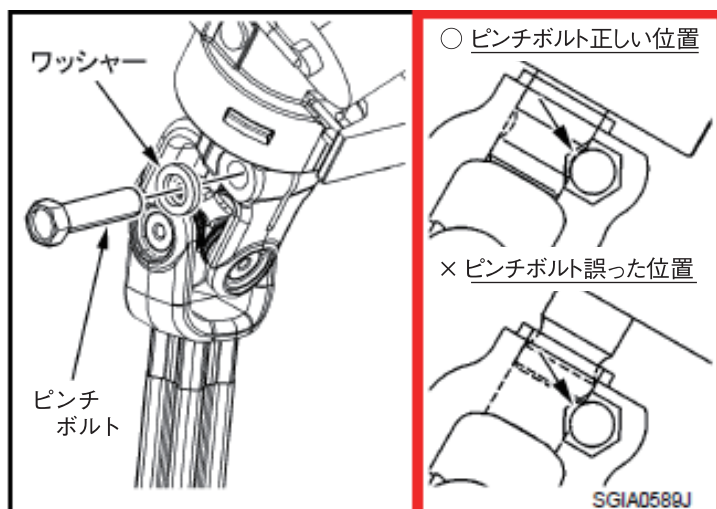
弊社大中型車全車のステアリングコラムシャフトの上下ヨーク差し込み部のピンチボルトの組付けにおいて、ピンチボルトの差し込み位置を誤った状態で組み付けると、ヨークがギヤボックスシャフトから抜け出すおそれがあります。

ヨークが抜け出した場合、ハンドル操舵ができなくなり、安全を確保できなくなるため、ステアリングコラムシャフト組付け時において、ピンチボルトの差し込み位置は、必ず相手のシャフトの溝と勘合した状態で組付けを行うよう注意願います。

○整備作業上の注意



ステアリング
コラムシャフト



ピンチボルト組付け時の注意事項を下記①～③に示します。

- ① 新品のピンチボルト及びワッシャーを使用してください。
- ② ピンチボルト挿入時は、手締めにて仮締めしてください。
- ③ 上図に示すように、ピンチボルトが正しい位置にあることを確認後、規定トルクで締め付けてください。

締め付けトルク [N・m {kgf・m}] : 51~61 {5.2~6.2}

おことわり

UDトラックスが指定する整備条件やメンテナンスノートに記載の点検整備を怠ったために生じた故障・事故については、保証の対象になりませんのでご注意ください。